

産業応用フォーラム

「上下水道におけるカーボンニュートラルに関する技術」

概要：上水道および下水道事業では、日本全体の電力消費のそれぞれ 1%弱を消費している。いずれも省エネ機器や省エネ監視制御技術の導入により省エネルギーを推進するとともに、再生可能エネルギーを積極的に導入するなど、カーボンニュートラルの実現に向けて取り組んできた。一方で、AI, ICT, IoT, センシング、ドローン、5Gなどの技術革新と普及が加速度的に進み、施設や設備がスマート化している。

そこで、公共施設技術委員会では「上下水道におけるカーボンニュートラルに関する技術調査専門委員会」（設置期間：2023年6月～2025年11月）を設置し、カーボンニュートラルに資する技術について調査を実施した。文献調査でカーボンニュートラル技術の動向を調査し、上下水道施設に適用可能なものについては現地調査を実施した。本フォーラムでは、当調査専門委員会のメンバーを講師とし、同技術に関心のある技術者、研究者、学生等の皆様を広く対象として、最新の技術動向を解説いたします。皆様のご参加を心よりお待ちいたしております。

日時：2026年3月5日（木）13:00～16:55

会場：ルーテル市ヶ谷センター 大会議室 TEL: 03-3260-8621

東京都新宿区市谷砂土原町1-1 <https://www.1-i-c.com/access/>

東京メトロ有楽町線/南北線 市ヶ谷駅5・6番出口徒歩2分

JR総武線（中央線各駅停車）市ヶ谷駅下車徒歩7分 都営地下鉄新宿線 市ヶ谷駅A1出口徒歩7分

プログラム：

- | | | |
|-----------------|-----------------------|--------------------------------|
| 1. 13:00～13:05 | 開会、主催者挨拶 | 公共施設技術委員会
長岡 裕（東京都市大学 名誉教授） |
| 2. 13:05～13:20 | 総論 | 斎藤 一之（日水コン） |
| 3. 13:20～13:40 | 国内の取り組み状況と世界の動向 | 五十嵐 仁（東京都水道局） |
| 4. 13:40～14:00 | カーボンニュートラルへの取り組み（上水道） | 二見 啓太（東京都下水道局） |
| 5. 14:00～14:20 | （下水道）
休憩 | |
| 6. 14:35～14:55 | カーボンニュートラル技術（電力変換・制御） | 上原 春彦（明電舎） |
| 7. 14:55～15:15 | （再エネ・電力貯蔵） | 岸 憲一郎（メタウォーター） |
| 8. 15:15～15:35 | （EMS・VPP） | 鈴木 文博（東芝） |
| 9. 15:35～15:55 | （汚泥処理） | 竹内 一平（三菱電機） |
| 10. 15:55～16:15 | 他分野連携の取り組み | 山野井 一郎（日立製作所） |
| 11. 16:15～16:35 | カーボンニュートラル推進にむけた課題と提言 | 丹花 崇之（横浜市下水道河川局） |
| 12. 16:35～16:50 | 総合討論 | |
| 13. 16:50～16:55 | 主催者挨拶、閉会 | 公共施設技術委員会 |

司会進行：豊岡和宏、宮原盛雄（明電舎）

テキスト：電気学会技術報告「上下水道におけるカーボンニュートラルに関する技術」をテキストとして使用します。希望者は、電気学会電子図書館から各自で購入してください。なお、会場での販売はいたしません。電気学会電子図書館：<https://www.bookpark.ne.jp/ieej/>

参加費：会員（正員） ¥2,000-（税込） 非会員（一般） ¥4,000-（税込）
会員（准・学生員） ¥4,000-（税込） 非会員（学生） ¥6,000-（税込）

申込方法：ホームページからお申し込みください https://www.iee.jp/ias/d_event/iaforum/
会場定員70名、総定員200名で締め切らせていただきます（締め切り2月19日）。

問い合わせ先：（株）明電舎 豊岡和宏、e-mail:toyooka-k(at)mb.meidensha.co.jp, (at)を@に置き換えてください。

参加費支払い方法：Webからのクレジットカードのみのお支払いとなります。決済後はWebサイトにて領収書が発行されます。

主催：電気学会産業応用部門 公共施設技術委員会（委員長：山本武志）

協賛：公益社団法人 日本水道協会、公益社団法人 日本下水道協会（予定）